

## お 知 ら せ

1. 件 名 : 「中部圏広域地方計画」、「中部ブロックの社会資本の重点整備方針」及び「新まんなかビジョン」の策定について
2. 概 要 : 本日(平成21年8月4日)、「中部圏広域地方計画」及び「中部ブロックの社会資本の重点整備方針」が国土交通大臣の決定を受け、策定されたのでお知らせします。  
「中部圏広域地方計画」は、広域ブロック(長野、岐阜、静岡、愛知、三重)における概ね10ヶ年を見通した国土づくりの将来像や地域戦略等を示すものです。「中部ブロックの社会資本の重点整備方針」は、それを実現するための社会資本整備における平成24年度までの具体的な方針を示したものです。この2つは、今後の中部圏を形づくっていく上で、根幹となる、まさに「車の両輪」となって機能するものです。  
また、中部地方独自のビジョンとして、中部地方の社会資本整備に関する将来ビジョンである「新まんなかビジョン」も策定されたのであわせてお知らせします。これは、10～20年後を見据えた具体的な目標と、平成24年度までの重点戦略と目標を示したものです。  
これらの各計画は、いずれも中部圏の持続的な発展を目指すものであり、今後、これらの計画を着実に推進していきます。
3. 添付資料 : 【資 料】 3つの計画について

なお、各計画本文については、以下のアドレスからご確認下さい。

中部圏広域地方計画

<http://www.cbr.mlit.go.jp/kokudokeisei/index.htm>

中部ブロックの社会資本の重点整備方針

[http://www.cbr.mlit.go.jp/mannaka/top\\_link/shakai-shihon.html](http://www.cbr.mlit.go.jp/mannaka/top_link/shakai-shihon.html)

新まんなかビジョン

<http://www.cbr.mlit.go.jp/mannaka/index.html>

4. 解 禁 : 指定なし
5. 配 布 先 : 中部地方整備局記者クラブ、東海交通研究会、名古屋港記者クラブ、長野県庁内会見場、岐阜県政記者クラブ、愛知県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、静岡市政・経済記者会、浜松市政記者クラブ、名古屋市政記者クラブ
6. 問合せ先 : 国土交通省中部地方整備局  
企画部事業調整官 はなき 花木 みちはる 道治 TEL052-953-8129  
国土交通省中部運輸局  
企画観光部計画調整官 かに 可児 のりお 紀夫 TEL052-952-8006

■ 3つの計画について

～ 中部の将来を見据えた様々な地域づくり計画 ～

中部地方の将来を見据え、持続的に発展する中部地方を目指して、住民の方々や地元経済界、有識者の方々などからご意見を伺いながら、関係行政機関が連携した地域づくり計画を検討し策定しています。

● 中部圏広域地方計画

国土形成計画法に基づき、平成20年7月4日に閣議決定された国土形成計画(全国計画)を踏まえ、土地、水、自然、社会資本、産業、文化、人材等を含めた、概ね10年間にわたる長期的な中部圏の国土づくりの指針を示すものです。なお、計画の策定にあたっては、国の様々な機関、県・政令市、地元経済界等が適切な役割分担の下、相互に連携・協力する場(中部圏広域地方計画協議会)を新たに設けて協議しています。

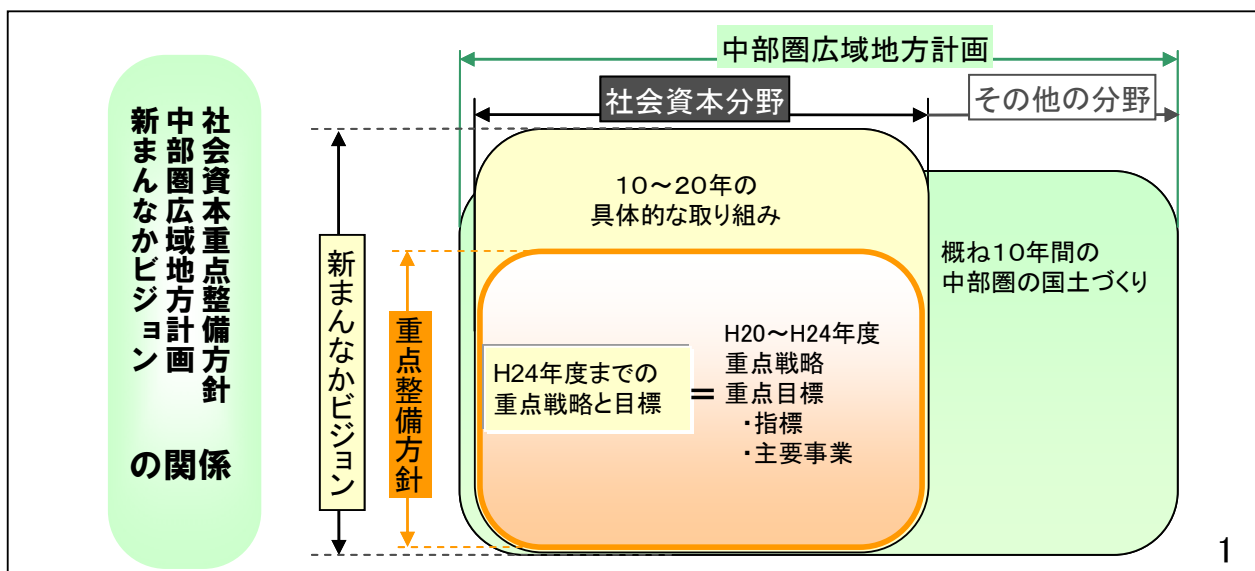
● 中部ブロックの社会資本の重点整備方針

社会資本整備重点計画法に基づき、平成21年3月31日に閣議決定された社会資本整備重点計画により位置づけられた地方計画で、社会資本分野において、中部圏広域地方計画に示された地域戦略を実現するための具体的な方針を定める計画であり、平成24年度までの社会資本整備の取り組みをとりまとめたものです。

● 新まんなかビジョン

「まんなかビジョン」は、中部地方の総合的かつ効率的な広域行政を目指し、社会資本整備における国民本位、地域本位の地域づくりを実現するため、地域住民、地元経済界、関係機関との対話と協働により、概ね10～20年後を見据えた中部地方の目指すべき方向と、重点的に実施する施策・事業をまとめた中部地方独自のビジョンで、平成15年6月に策定し、平成16年3月に改訂しています。

このたび、2005年の愛・地球博開催や中部国際空港開港を契機に大交流時代を迎えた、新たな中部地方にふさわしいビジョンとなるよう、平成24年度までの社会資本整備における重点的な取り組みを含め、新たに「新まんなかビジョン」として策定しました。



# 各計画の主なポイント

## 中部圏広域地方計画

### ●ものづくりと環境貢献で日本のロータリーとして世界のまんなかへ

#### ◆世界のものづくりの中心地としての産業競争力強化

⇒海外企業の誘致を図るグレーター・ナゴヤ・イニシアティブ等の取組推進、シンクロトロン光や航空機の研究開発拠点等の整備、高機能デバイスや光技術等の次世代産業イノベーションの誘発

#### ◆持続可能な環境共生社会の実現

⇒水素等の新エネルギーの研究開発の促進、生物多様性条約COP10を契機とした生物多様性の保全活動の推進

#### ◆国内外の多様な交流の拡大

⇒国際空港、国際港湾の機能強化、国際交流・物流拠点への高速交通ネットワークの構築

## 中部ブロックの社会資本の重点整備方針

### ●平成24年度までに取り組む社会資本整備を着実に進めていくため、スピード感ある集中投資を図る「選択と集中」により

効率的かつ効果的な事業を促進

#### ◆平成24年度までに取り組むべき5つの重点戦略と17の重点目標を設定

#### ◆目標達成度を評価するための具体的指標や目標達成のための主要事業・施策

【主な指標（主要事業）の例】

- ・ 指標：名古屋都市圏二環状道路整備率  
（主要事業：東海環状自動車道や名古屋環状2号線の整備 等）
- ・ 指標：洪水による氾濫から守られる区域の割合  
（主要事業：東海ネーデルランド高潮・洪水対策 等）
- ・ 指標：中部の外貿コンテナ貨物量の増加率  
（主要事業：国際海上コンテナターミナル整備事業 等）

## 新まんなかビジョン

### ●社会資本分野において、今後10年～20年後を見据え、

「まんなかで日本をリードする中部」の形成を目指す

#### ◆中部の9つの地域の連携と融合により世界に誇れる中部を創造

⇒様々な地域の役割と発展を重視し、中部地方を河川流域や古くから街道で繋がる9つの地域に分け、各地域が強みを活かし弱みを克服するための各種プロジェクトを推進するとともに、各地域の連携と融合を図る

【各地域の例】

- ・ 駿河湾沿岸から長野県東部を結ぶ地域
- ・ 名古屋都市圏一帯を取り巻く地域
- ・ 東海と北陸を結ぶ地域
- ・ 伊勢と紀伊半島中南部を結ぶ地域

等

# 各計画策定までの経緯

時期	中部圏広域地方計画	中部ブロックの 社会資本の重点整備方針	新まんなかビジョン
平成20年 7月	国土形成計画 全国計画閣議決定(7月4日)		国土交通広域連携中部会議 フォローアップ会議 (平成19年6月21日) (平成20年3月5日) (平成21年3月23日)
10月	第1回中部圏広域地方計画協議会 (10月3日)	社会資本整備重点計画 全国計画閣議決定(3月31日)	国土交通中部地方有識者 懇談会(まんなか懇談会) (平成19年7月3日)
平成21年 3月			国土交通広域連携中部会議 (平成19年8月2日)
4月			...
5月	市町村計画提案(4月1日~4月28日)	国土交通広域連携中部会議 フォローアップ会議(5月1日)	国土交通中部地方有識者 懇談会(まんなか懇談会) (5月12日)
6月	第2回中部圏広域地方計画協議会 (6月11日)	国土交通広域連携中部会議 フォローアップ会議(6月3日)	国土交通広域連携中部会議 (6月11日)
7月		パブリックコメント(6月11日~7月10日)	
8月	中部圏広域地方計画大臣決定 (8月4日)	地方ブロックの社会資本の 重点整備方針大臣決定 (8月4日)	新まんなかビジョン策定 (7月23日)

# 中部圏広域地方計画の構成概要

区 域：長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県の5県（人口：約1,720万人、域内総生産：約77兆円）

中部圏広域地方計画協議会（会長：神田真秋 愛知県知事）※平成21年6月11日第2回協議会時点

（県・政令市）

長野県知事 静岡市長  
岐阜県知事 浜松市長  
静岡県知事 名古屋市長  
愛知県知事  
三重県知事

（市長会・町村会）

東海市長会会長（鳥羽市長）  
東海四県町村会代表者（八百津町長）

（隣接地方公共団体）

富山県知事  
石川県知事  
福井県知事  
滋賀県知事

（経済団体）

中部経済連合会会長  
東海商工会議所連合会会長  
長野県商工会議所連合会会長  
静岡県商工会議所連合会会長  
（国の地方支分部局の長）

## キーコンセプト

ものづくりと環境貢献で  
日本のロータリーとして  
世界のまんなかへ

## 戦略目標

- 中部圏の資源を活かした国内外の多様な交流の拡大
- 世界のものづくりの中心地としての産業競争力の強化
- 持続可能な環境共生社会を実現する環境先進圏の形成
- 誰もが生き生きとして暮らせる地域社会の実現
- 安全・安心で災害にも強い地域づくり

## プロジェクト

- 1 ものづくり産業の競争力強化PJ 8 農山漁村の活性化PJ
- 2 次世代産業イノベーションPJ 9 多文化共生先進圏づくりPJ
- 3 低炭素社会実現PJ 10 暮らしの安心・快適PJ
- 4 いきもの共生PJ 11 文化継承・創造PJ
- 5 国際ゲートウェイ中部PJ 12 災害克服PJ
- 6 まんなか巡り観光交流PJ 13 三遠南信流域都市圏活力向上PJ
- 7 高次都市機能・連携強化PJ 14 伊勢湾再生PJ

（他圏域との連携プロジェクト）

- 1 東北圏・首都圏連携PJ
- 2 北陸圏・近畿圏連携PJ  
（北陸圏との連携プロジェクト）
- 1 まるっと北陸・中部観光魅力増進PJ
- 2 広域物流ネットワーク（日本海～太平洋）構築PJ
- 3 環白山・環北アルプス広域エコロジープJ
- 4 広域防災・災害応援ネットワークPJ



# 中部圏広域地方計画における主なプロジェクトの内容

## ものづくり産業の競争力強化PJ

### [海外からの企業誘致・技術交流等]

- グレイター・ナゴヤ・イニシアティブ等による中部圏の産業集積のブランド化と価値発信による海外企業の進出誘致
- 中国やベトナムを始めとしたアジアの国・地域との経済パートナーシップ構築

■機械加工実習



出典：(財)三重県産業支援センターHP

### [ものづくり人材の育成・確保]

- 長野、岐阜等における産業特性を踏まえた加工組立、金型等の高度人材の育成

### [産業用地・交通網・物流拠点の形成]

- 臨海部や中央自動車道沿線等における利便性が高い産業用地の整備・供給【東海環状自動車道等】
- 国際空港へのアクセスに優れた中部臨空都市等における物流拠点の整備

■海外企業との経済交流のイメージ



■愛知県・富山県 外国企業誘致の先進地域。米から搬送機製造企業が進出

出典：中部経済産業局HP

## 次世代産業イノベーションPJ

### [研究開発中枢拠点の充実・高度人材の育成]

- シンクロトロン光研究やインキュベーション推進のための「知の拠点」(研究開発拠点)の整備
- 県営名古屋空港周辺におけるJAXAの航空機研究開発拠点の整備
- 航空宇宙産業フォーラムにおける人材育成プログラムの展開

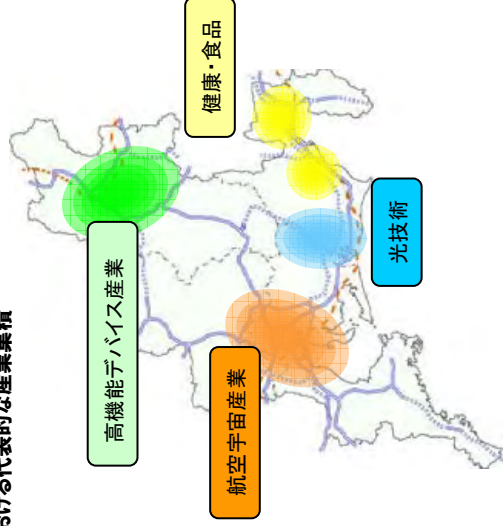
### [産学官連携体制の強化・ネットワークの形成]

- 高機能デバイス等に特化した産業クラスターや知的クラスターによるイノベーションの誘発

### [中小・ベンチャー企業の活性化]

- 長野県のマーケティング支援センター等の活動を通じた異分野連携による新製品開発・販路開拓の支援等

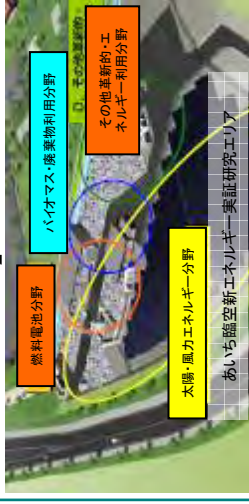
■中部圏における代表的な産業集積



## 低炭素社会実現PJ

### [新エネルギー産業の形成]

- 水素等の新エネルギーの研究・開発の拠点形成【あいち臨空新エネルギーパーク】



出典：愛知県HP

### [低炭素型交通体系の構築]

- 自動車への過度な依存から脱却を図るパークアンドライドやエコドライブなどエコモビリティの展開

## いきもの共生PJ

### [生物多様性に配慮した圏域の形成]

- 生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)開催と中部圏の生態系保全に向けた取組推進



出典：生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会HP

## 高次都市機能・連携強化PJ

### [名古屋大都市圏の中核機能強化]

○都市機能の強化を図るため、ささしまライブ24等の国際・広域交流拠点の整備を推進

【名古屋環状2号線等】

○堀川等の都市内の親水空間の整備を推進

### [隣接圏域との連携強化や交流拠点の整備]

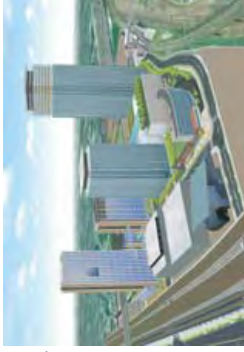
○首都・近畿の都市圏との連携強化

【第二東海自動車道等】

○北陸・首都の都市圏との連携強化

【北陸新幹線】

■ささしまライブ24(イメージ)



出典：名古屋市HP

○中央新幹線についての調査、超伝導磁気浮上式鉄道の実用化技術の開発を一層推進し、新時代の革新的高速鉄道システムの早期実現を目指す。

## 国際ゲートウェイ中部PJ

### [空港・港湾の機能強化]

○需要拡大努力、地域としての戦略的構想を固め、国と地方が連携して中部国際空港の国際競争力を強化  
国際的な港湾機能の強化

【中部国際空港、伊勢湾スーパー中樞港湾等】

■中部国際空港における物流効率化の推進



提供：中部国際空港株式会社

### [拠点への高速交通ネットワークの構築]

○国際交流・物流拠点と陸上輸送の円滑な接続

【中部横断自動車道、金谷御前崎連絡道路等】

## 農山漁村の活性化PJ

### [農水産業の持続的発展]

○西三河地域等における農業用排水施設の更新整備による農業用水の安定供給の確保

○東海地域農産物等輸出促進協議会等による農林水産物の輸出促進

### [魅力向上のための地域資源の発掘・維持・保全・活用]

○信州オリジナル等の地域食材のブランド化の促進

○三重県における農林水産資源(バイオレジャー)

の高付加価値化と新ビジネスの創出支援

### [賑わい創出のための都市との交流]

○三河地域の交流居住センターを活用した都市、農山村のマッチング等による山間地域における移住・滞在の推進



出典：長野県HP

## 多文化共生先進圏づくりPJ

### [外国人の就職や雇用の維持・創出支援]

○東海3県1市で制定した「外国人労働者の適正雇用と日本社会への適応を促進するための憲章」の普及促進

### [就学支援、日本語学習支援等の展開]

○愛知県によるプレスクールの実施等外国人児童生徒が公立学校に早期に適応できるようにするための日本語、生活適応指導

### [生活サポート体制等の構築]

○各県・市町の多文化共生推進協議会等による生活相談支援等の推進

## まんなか巡り観光交流PJ

### [観光誘客と滞在の促進]

○伊勢志摩地域や浜名湖地域等における観光圏整備

○産業施設、街道、武将、都市観光等の観光客の

ニーズに沿ったテーマ型観光のネットワークの形

成と情報発信

■高山市(歴史都市)



出典：高山市役所HP

### [周遊観光を促進する広域交通ネットワークの構築]

○観光地における渋滞対策等に資する道路の整備

【伊豆縦貫自動車道、伊勢志摩連絡道路等】



## 災害克服PJ

### [防災体制の推進等]

○ゼロメートル地帯等における内水氾濫対策等【木曾川水系等の洪水被害対策、富士海岸の津波・高潮対策等】

○高度防災情報ネットワークの構築

### [建築物耐震化推進]

○「TOUKAI-0」等による木造住宅等の耐震診断及び耐震補強の促進

### [広域連携体制等の構築]

○中部9県1市災害応援に関する協定等の広域的な連携体制の構築

## 暮らしの安心・快適PJ

### [生活支援機能の整備・充実]

○「クオリティライフ21城北」等の保健・医療・福祉の総合的エリアの整備  
○「人にやさしい街づくり条例」等バリアフリーの推進

### [利便性・安全性の高い交通体系・基盤の構築]

○コミュニティバス等地域特性に応じた公共交通の整備

### [広域的な救急医療体制の整備]

○ドクターヘリの配備等広域的救急搬送体制の整備

## 文化継承・創造PJ

### [世界遺産の保護・継承・活用の推進]

○「白川郷・五箇山の合掌造り集落」等の世界遺産の保護・活用

■白川郷・五箇山の合掌づくり集落



出典：白川村HP

### [有形・無形文化資源の保全・活用の推進]

○名古屋城本丸御殿の復元等、高い歴史文化価値の活用の推進

### [中部圏の魅力を高める文化の創造と発信]

○国際芸術祭や音楽祭等の継続開催

## 伊勢湾再生PJ

### [汚濁負荷の削減や水質浄化機能の保全等]

○伊勢湾流域圏の健全な水環境を構築するため、市街地における下水道事業等の推進

### [干潟、浅場、藻場等の保全・再生・創出等]

○水域環境保全創造事業等による海域の環境改善

### [豊かな水辺、自然空間の確保]

○「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」等による水辺空間の保全

■川と海のクリーン大作戦



出典：中部地方整備局資料

### [多様な主体による協働・連携の促進]

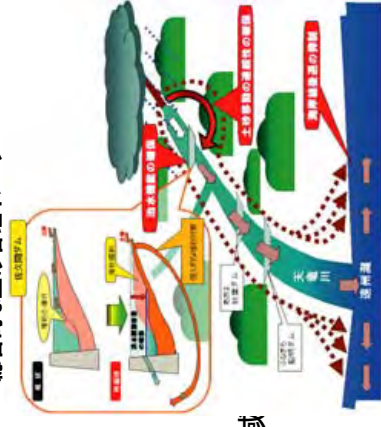
○「伊勢湾環境モニタリング」等による、多様な主体の協働・連携の推進

## 三遠南信流域都市圏活力向上PJ

### [三遠南信地域連携ビジョンの推進]

○商工会議所が中心となったバイタライゼーション協議会による農工商連携等の促進とアンテナショップの開設を通じた地域物産の販路拡大

■山地から海岸までの一貫した総合的な土砂管理イメージ



出典：中部地方整備局資料

○天竜川流域における山地から海岸までの一貫した総合的土砂管理や多様な主体による上下連携の促進

○自立的な地域の創造を支える地域基盤の形成

【三遠南信自動車道等】



## まると北陸・中部観光 魅力増進PJ

[海外でも著名な観光地等を活かした外国人観光客の誘客]

○中部広域観光推進協議会による広域観光ルートの整備や情報発信

○日中韓観光大臣会合を契機とした観光プロモーションの展開

■桜・雪・温泉めぐりと日本文化体験



出典：中部運輸局資料

## 広域物流ネットワーク (日本海～太平洋)構築PJ

[太平洋側と日本海側が一体となった広域物流ネットワーク]

○東アジアマーケットへの交易拡大とそのため域内連携の強化

○東海北陸自動車道等、広域物流ネットワークの利用促進とそれを支える基盤の整備

■伏木富山港



出典：伏木富山港海事事務所

■スーパー中継港湾



出典：名古屋港管理組合

## 環白山・環北アルプス 広域エコロジーPJ

[産学官民の連携による自然の保全・再生と上下流連携]

○中部山岳国立公園等における野生生物の生息環境や生態系の保護・管理

○立山・黒部の優れた文化的景観の世界遺産登録に向けた取り組みの推進

■ライチョウ



提供：長野県

■チングルマ



出典：中部山岳国立公園HP

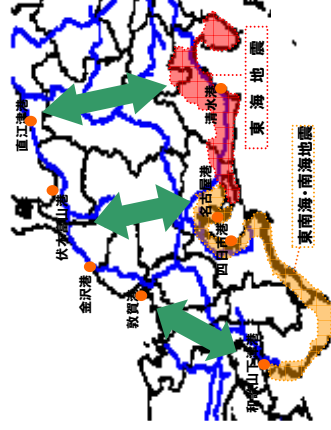
## 広域防災・災害応援 ネットワークPJ

[両圏域一体の地域防災力強化]

○航空消防防災相互応援協定等による防災ネットワークの構築

○広域交通体系の構築によるリダンダンシー確保

■リダンダンシーが期待される高速道路ネットワーク



## 他圏域との連携



## 北陸圏・近畿圏との連携PJ

[京滋奈三地域(三重、滋賀、京都、奈良)]

○神社仏閣等の歴史的に価値の高い文化遺産等を活用した広域交流

[岐阜・三重・福井・滋賀地域]

○太平洋、日本海に挟まれた豊かな自然環境保全のため、四県連携による廃棄物の不法投棄対策の強化

[紀伊半島地域(三重、奈良、和歌山)]

○ドクターヘリの共同運行や大規模災害に備えた相互応援体制の強化【近畿自動車道紀勢線等】

## 東北圏・首都圏との連携PJ

[甲信地域(長野、岐阜、山梨)]

○希少な野生動植物の保護等を通じた圏域における広域的な自然環境保全

【南アルプス国立公園、八ヶ岳中信高原国立公園等】

[上信越地域(長野、新潟、群馬)]

○地震等の自然災害に備えた災害応援体制の強化、緊急輸送路等の整備

[富士箱根伊豆地域(静岡、山梨、神奈川)]

○富士山の豊かな環境の保全整備と世界遺産登録に向けた取組の推進

# 中部ブロックの社会資本の重点整備方針

(新まんなかビジョンの平成24年度までの重点戦略と目標)

- **計画期間を平成20～24年度の5年間とし、社会資本整備重点計画に基づき策定。**
- **目標の達成度を評価するための具体的指標や目標達成のための主要事業・施策を記載。**

## 中部地方の現状と課題

- 日本のまんなかにある地理的優位性を活かしつつ、地域の活力衰退と地域間格差の拡大に対応した交流・連携の推進
- ものづくり産業の強みを活かした活力ある強い産業競争力の強化
- 巨大地震の発生や集中豪雨、台風による水害等の発生への対応
- 活発な経済活動による負の遺産ともいえる様々な環境問題への対応

## 重点戦略・重点目標

- スピード感ある集中投資を図る「選択と集中」により効果的かつ効果的な事業を推進
- 平成24年度までに取り組むべき5つの重点戦略と17の重点目標を設定

### ①ものづくりをはじめ国際的に強い

#### 産業競争力のある地域づくり

- ・ 港湾・空港の機能を強化し、世界的に優れた国際物流ネットワークの形成
- ・ 国内交通網の強化でスムーズな移動を可能にするとともに、高度な物流システムの構築
- ・ ものづくりに不可欠な水などの安定確保

### ②災害に強い安全で安心な地域づくり

- ・ 洪水・土砂災害・高潮・雪害などや渇水に強い地域の構築
- ・ 大規模な地震にも強い地域の構築
- ・ 災害でも寸断されない交通体系等の構築と、災害対応体制や情報提供の強化
- ・ 既存の社会資本ストック機能の維持

### ③地域資源を活かし自然と共生する環境先進地域の形成

- ・ 温室効果ガスの削減や生活環境を改善するとともに、循環型社会の構築支援
- ・ 美しい自然環境を保全・創出し、多様な生態系の維持・再生
- ・ 健全な水循環系を構築し、持続可能な環境の創出
- ・ 独自の地域資源を保全・再生・活用した魅力ある景観の創出

### ④魅力あふれ賑わいと活気ある地域づくり

- ・ 人、モノ、情報の交流を拡大・活性化
- ・ 都市機能の高度化とともに、中山間地・農山漁村の地域力の向上
- ・ 独自の地域資源を活用し、観光など地域の魅力向上

### ⑤誰もが活き活きと快適に暮らせ愛着が持てる地域づくり

- ・ 子供が安全に成長でき、ユビキタス社会に対応した快適・安全な生活圏の実現
- ・ 安全で住みやすい居住環境の実現
- ・ 誇りや愛着を持てる協働・参加型の地域づくりを支援

## 国土交通広域連携中部会議の構成概要

(有識者)

須田 東海旅客鉄道㈱相談役  
松尾 (財)名古屋都市  
センター理事長

(県)

長野県知事  
岐阜県知事  
静岡県知事  
愛知県知事  
三重県知事

(政令市)

静岡市長  
浜松市長  
名古屋市長

(経済団体)

中部経済連合会会長  
東海商工会議所連合会会長  
長野県商工会議所会長  
静岡県商工会議所会長

(国の地方支分部局の長)

## ①-1 世界的に優れた国際物流ネットワークの形成

・国際空港と一体となったスーパー中枢  
港湾プロジェクトの充実・深化

・港湾、空港の輸出入手続きサービスの  
高度化

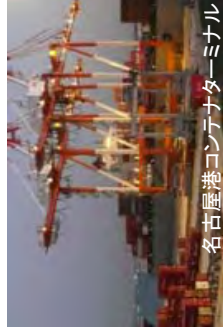
【指標】

中部の外貿コンテナ貨物量の増加率:年平均伸び率3% 等

【主要事業】

・国際海上コンテナターミナル整備事業:

名古屋港飛島ふ頭南地区(愛知県飛島村)、  
四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区(三重県四日市市) 等



名古屋港コンテナターミナル

## ②-1 洪水・土砂災害・高潮、雪害等や 濁水に強い地域の構築

・河川管理施設の整備や、保水・  
遊水機能保全など流域が一体と  
なった総合的な治水対策

【指標】

洪水による氾濫から守られる区域の割合: 62%(H19)→64%(H24) 等

【主要事業】

・東海ノーデルランド高潮・洪水対策(愛知県・岐阜県・三重県)  
・床上浸水対策特別緊急事業:宮川(三重県伊勢市)H22年度完成 等



被害状況(伊勢市辻久留)

## ①-2 国内交通網の強化と高度な物流システムの構築

・高速交通ネットワークと都市圏環状  
道路の整備推進

・国内海上輸送網や地方航空路線の  
充実

【指標】

名古屋都市圏二環状道路整備率:60%(H19)→65%(H24) 等

【主要事業】

・高規格幹線道路:東海環状自動車道(一般国道475号(西部区間))  
(関広見～四日市)(岐阜県・三重県)、  
名古屋環状2号線(名古屋南～高針、名古屋西～飛鳥)  
(愛知県)一部H22年度完成 等



名古屋環状2号線

## ②-2 大規模な地震にも強い地域の構築

・河川管理施設、海岸保全施設、道  
路、港湾・空港施設等の耐震化

・避難路・避難地のオープンスペース  
確保

【指標】

大規模地震が特に懸念される地域における港湾による緊急物資供給  
可能人口:約144万人(H19)→約165万人(H24) 等

【主要事業】

・多目的国際ターミナル整備事業:田子の浦港中央地区  
(静岡県富士市)H24年度完成  
・防災拠点となる公園整備:愛・地球博記念公園(愛知県長久手町) 等

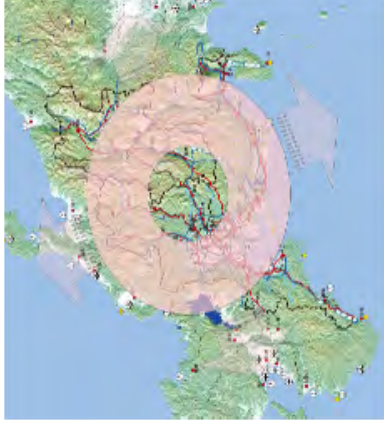


愛・地球博記念公園



# 新まんなかビジョン

「新まんなかビジョン」は、中部圏広域地方計画の社会資本分野をより具体的に示した「中部ブロックの社会資本の重点整備方針」を包含する計画で、概ね10～20年後の中部地方の将来像実現に向け目指すべき目標を掲げた中部の独自ビジョン。



中部地方が、日本のロータリーとしての新たな価値を生み出す個性と魅力ある圏域を形成するため、中部圏広域地方計画で「日本のまんなかから世界のまんなかへ」と飛翔する将来像の実現を目指している中、**社会資本分野においては、今後10～20年後を見据え、「まんなか」で日本をリードする中部**」の形成を目指す。



この将来像を実現するため、

- ① **交流が活発な中部【交流連携】**
- ③ **自然と共生する中部【環境景観】**
- ⑤ **災害に強い中部【安全安心】**

- ② **活力ある中部【強い産業競争力】**
- ④ **愛着が持てる中部【暮らし】**

の5つの目指すべき地域づくりの方向の融合により、中部らしさを活かした世界に誇れる地域の創造を目指す。

平成24年度までの具体的方針

- ・戦略（選択と集中）
- ・目標、指標、主要事業

中部ブロックの  
社会資本の重点整備方針

=

## 国土交通広域連携中部会議フォローアップ会議の構成概要

(県)	(政令市・市長会・町村会)
長野県 企画部長、建設部長	名古屋市長 総務局長、住宅都市局長、緑政土木局長
岐阜県 総合企画部長、県土整備部長	静岡市長 経営企画局長、都市局長、建設局長
静岡県 企画部長、建設部長	浜松市長 企画部長、都市計画部長、土木部長
愛知県 知事政策局長、建設部長	
三重県 政策部長、県土整備部長	

(経済団体)	常任理事
(社)中部経済連合会	専務理事・事務局長
(社)静岡商工会議所連合会	企画振興部長
愛知県商工会議所連合会	専務理事
(社)岐阜県経済同友会	常務理事
三重商工会議所連合会	常務理事
(社)長野野商工会議所連合会	常務理事

## (国の地方支分部局)

中部地方整備局	総務部長、企画部長、建設部長、河川部長、道路部長、港湾空港部長
中部運輸局	企画観光部長、交通環境部長
大阪航空局	空港部長
第四管区海上保安本部	交通部長

## ◆ 不断のフォローアップ

地域の人々とのコミュニケーションを基本に**アウトカム指標**や**満足度調査**により、時代のニーズや地域の課題を常に把握しながら、内容の改善、評価、見直しを柔軟に行い進化させていきます。





# 中部地方を取り巻く情勢・課題

## <時代の潮流>

- ・本格的な人口減少時代の到来
  - ・急速な少子高齢化の進展
  - ・情報通信技術の飛躍的な発展
  - ・グローバル化と世界経済の動勢
  - ・価値観の多様化
- ## <回避すべき社会問題>
- ・地球温暖化、自然災害の多発
  - ・自然環境・生活環境の悪化
  - ・交通機能の麻痺による社会活動の低下
  - ・水不足・エネルギー危機、食料危機
  - ・産業競争力の減退の恐れ
  - ・国土・インフラの低下がもたらす社会の停滞
  - ・地域コミュニティの衰退、地域間格差の拡大
  - ・既存ストックの老朽化による本格的な更新時代の到来

## <中部地方の特性>

- 日本のまんなか
  - ・国土の中央に位置し、世界との交流の要所、国内の東西交通の要衝
- 卓越した産業集積
- 自然災害に脆弱な地域
  - ・我が国最大のゼロメートル地帯
  - ・日本有数の多雨地帯、豪雪地帯
  - ・自然災害が危惧される地形地質構造、東海地震、東南海・南海地震など大規模地震災害が懸念される地域
  - ・天然の水瓶が少なく渇水が頻発しやすい地域
- 豊富な自然や文化・歴史・産業資源
- 多極分散型の地域構造
- 自動車交通への依存度が高い地域

## <中部地方が果たすべき責務と期待される役割>

日本のまんなかに位置する責務として、他地域との交流・連携の強化を果たし、卓越したものづくり産業集積を有する中部地方の元気を持続・発展させ、**わが国の経済を牽引**していく役割が期待されます。

また、**中部の卓越した産業集積**と併せ、愛・地球博の理念を継承した「**環境先進地域**」となることで、**世界の持続可能な発展に貢献**できると期待されます。

また、活発な経済活動ゆえの**マイナス課題を自ら解決し、全国的な課題へも率先して取り組むべき地域**として期待されます。

## 中部地方の課題

- 東海地震、東南海・南海地震等の**巨大地震の発生や集中豪雨、台風による水害等への対応**
- 日本の大動脈を担う中部地方ゆえに、**大規模災害による経済活動の停滞懸念への対応**
- 活発な経済活動による**負の遺産ともいえる様々な環境問題への対応**  
(大気環境の汚染、生物の多様性を育む環境の破壊、海岸線の後退、生活環境の悪化、交通事故、慢性的な渋滞発生など)
- 渇水による**水不足**や、**エネルギー危機への対応**
- 地域の活力衰退と地域間格差の拡大への対応**  
(医療サービスの不均衡、地方の公共交通機関の衰退、観光地の衰退、過疎化・高齢化、中山間地域の活力維持など、地域間交流や連携のあり方が課題)
- 社会の成熟化に伴う**ライフスタイルニーズの多様化への対応**
- 地域経済の早期回復と活性化への対応**

まんなかビジョン(H15～H19)のフォローアップ

新まんなかビジョンの策定

# 9つの地域の役割と発展を重視した、相互連携による地域づくりの方向

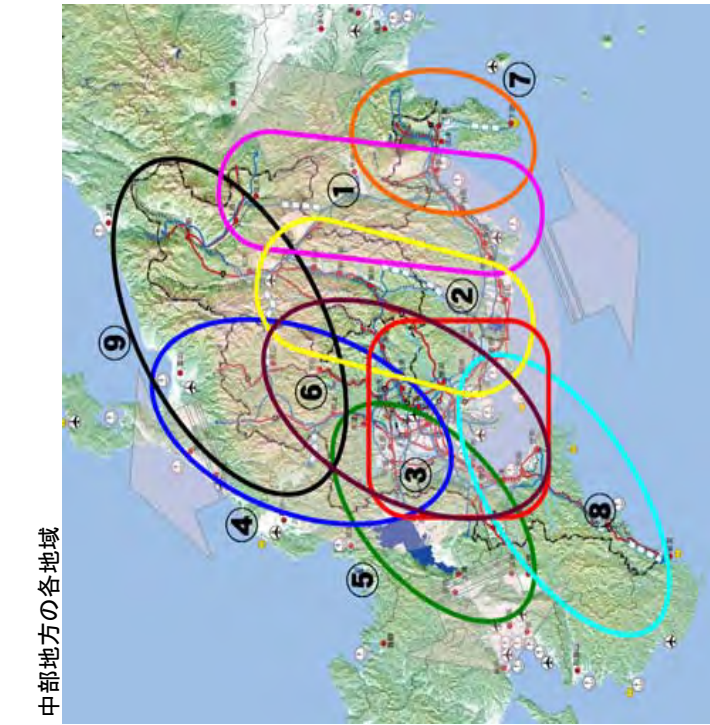
「新まんなかビジョン」では、7つの基本スタンス①成果重視、②効率性重視、③技術力・技術開発、④新たな協働、⑤既存ストックの徹底的活用・長寿命化、⑥ユニバーサルデザイン、⑦ICTの活用のもとで、将来像を実現するため、「5つの目指すべき地域づくりの方向」、「25の具体的目標」を設定し、我が国の東西方向、南北方向の連携、また、BRICs及び東アジア諸国や欧米諸国との連携、さらには、首都圏や近畿圏、北陸圏と中部圏を結び様々な地域の役割と発展を重視し、中部地方を、県境を越え、山から海までを繋ぐ河川流域や古(いにしえ)から街道で繋がる9つの地域に分け、各地域が強みを活かかし弱みを克服するための各種プロジェクトの推進とともに、各地域の連携と「融合」により、中部らしさを活かした世界に誇れる中部の創造をめざしている。

**①駿河湾沿岸から長野県東部を結ぶ地域**  
【地域の概要】  
・長野県境に源を発し、山梨県を上流域に持つ富士川の他、興津川、安倍川、大井川などの流域。  
・古くは、静岡県中部(駿河から甲州へ塩などの物資を運ぶ富士川街道で結ばれた地域であり、佐久甲州街道で信州佐久を結ぶ地域)と日本を横断する地域。

**②南信から三遠を結ぶ地域**  
【地域の概要】  
・諏訪湖から遠州灘に注ぐ天竜川の他、豊川の流域一帯。  
・古くは、静岡県西部(遠州)や愛知県三河から信州(塩尻)への「塩の道」(伊那街道・秋葉街道)で結ばれた地域。

**③名古屋都市圏一帯を取り巻く地域**  
【地域の概要】  
・名古屋を中心とする東海三県にわたる経済圏域(愛知、岐阜南部、三重北中部)

**④東海と北陸を結ぶ地域**  
【地域の概要】  
・岐阜県高山市に源を発し、太平洋に注ぐ河川(飛騨川～木曾川、長良川)と日本海に注ぐ河川(神通川、庄川)の流域一帯。  
・2008年7月に太平洋沿岸と日本海沿岸とを直結する東海北陸自動車道が全通し、新たな交流が育まれる地域。



中部地方の各地域

**⑥伊勢湾・三河湾流域**  
【地域の概要】  
・伊勢湾・三河湾に注ぐ流域圏、伊勢湾・三河湾沿岸地域。



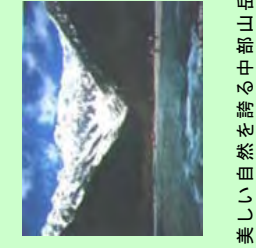


**⑦富士山麓と伊豆半島、丹沢周辺を結ぶ地域**  
【地域の概要】  
・富士山をはじめ箱根・伊豆など自然景勝地や温泉資源に恵まれ、古くから保養地や観光地、別荘地として発展してきた地域一帯。  
・富士箱根伊豆国立公園に指定された地域一帯。

**⑧伊勢と紀伊半島中南部を結ぶ地域**  
【地域の概要】  
・古くは、熊野那智大社など熊野三山がある熊野と、伊勢神宮のある伊勢が世界遺産に登録された熊野古道(伊勢路)で結ばれた地域。  
・また熊野古道により、紀伊や大和(和歌山・奈良県)とも結ばれた地域。

**⑨長野と飛騨、北陸沿岸を結ぶ地域**  
【地域の概要】  
・古くは、富山湾の鯛を高山～信州(松本)へ運ぶ「ブリ街道」(飛騨街道～野麦街道)と、糸魚川河口から信州(塩尻)へ塩を運ぶ「塩の道」(千国街道～松本街道)で結ばれた地域。  
・信濃川～千曲川流域で新潟とも結ばれる地域。

**⑤東海と近畿を結ぶ地域**  
【地域の概要】  
・古くは、近畿(朝廷のあった畿内)と東海地方(伊勢や尾張、美濃など)が七道駅路で結ばれ、その後、鎌倉街道、徳川家康の五街道(東海道)へと変遷する東西の大動脈で結ばれた地域。  
・2008年2月には、新名神高速道路が一部開通し、新たな交流が育まれる地域。

# 10～20年後を見据えた政策体系

	目指すべき地域づくりの方向		具体的な目標	
【交流・連携】	<p><b>交流が活発な中部</b> 日本のまんなかで、魅力がふたれ、賑わいと活気ある中部を形成します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外の交流拡大と、地域間格差の是正</li> <li>・さらなる都市の魅力向上</li> <li>・産業観光など独自の資源を活かした地域の魅力向上</li> </ul>	 <p>日本の東西大動脈が集まる 静岡県静岡市清水区 由比</p>	<p>まんなかの位置的優位性を活かし、交流・連携が活発な中部を形成するため、さらなる都市の魅力向上と、地域間格差の是正</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外の交流拡大と、中部の国際的な魅力向上を可能とする</li> <li>○国内外との交通ネットワークが強化・円滑化された地域</li> <li>○国内外の人・モノ・情報の交流が活発で賑わいある地域</li> <li>○地域資源を活かした魅力ある、各地域の自立を目指します</li> </ul>	<p>①人・モノ・情報の交流を拡大・活発化します ②社会基盤整備で都市機能を高度化し、各地域の自立を促します ③中山間地や農山漁村の地域力を向上し、各地域の自立を促します ④独自の地域資源を活用し、観光など地域の魅力を向上します</p>
【産業競争力】	<p><b>活力ある中部</b> 人口減少下でも、ものづくりをはじめ、国際的に強い産業競争力ある中部を形成します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくり産業のさらなる発展</li> <li>・優れた技術、人材、知能、産業を集積</li> </ul>	 <p>中部地方の国際ゲートを代表する名古屋港</p>	<p>人口減少下においても、日本が国際的にも産業競争力を高め、日本をリードする中部を形成するため、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくり産業のさらなる発展</li> <li>・優れた技術、人材、知能、産業の集積を可能とする</li> <li>○国内外との高速交通ネットワークが強化・円滑化された地域</li> <li>○国際的な交通基盤、物流拠点、生産・研究基盤が整った地域</li> <li>○生産活動に欠かせない水を安定して供給できる地域を目指します。</li> </ul>	<p>①港湾・空港の機能を強化し、世界的に優れた国際物流ネットワークを形成します ②国内交通ネットワークを強化し、スムーズな移動を可能にします ③陸・海・空が一体となった高度な物流システムを構築します ④ものづくりに不可欠な水の安定確保を図ります</p>
【環境・景観】	<p><b>自然と共生する中部</b> 文化・歴史資源を活かすとともに、自然と共生する環境先進地域 中部を形成します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球規模の環境問題への対応</li> <li>・地域的な環境問題への対応</li> <li>・自然や歴史・文化的景観の消滅・阻害などへの対応</li> </ul>	 <p>美しい自然を誇る中部山岳</p>	<p>美しく豊かな自然や文化・歴史資源を活かし、先進的に環境と共生する中部を形成するため、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球規模の環境問題(温暖化、資源・エネルギー不足など)</li> <li>・地域的な環境問題(大気、水質などの悪化やゴミ問題など)</li> <li>・自然や歴史・文化的景観の消滅・阻害などに対して</li> <li>○地球温暖化対策や循環型社会が構築された地域</li> <li>○流域圏が一体的に環境保全され、自然や生物と共生した地域</li> <li>○魅力ある景観が保全・創出された地域を目指します。</li> </ul>	<p>①地球温暖化を抑制するため温室効果ガスの削減を推進します ②大気環境の改善やヒートアイランドの抑制を支援します ③生活環境を改善します ④ごみの発生抑制と循環型社会の構築を支援します ⑤美しい自然環境を保全・創出し、多様な生態系などを維持・再生します ⑥健全な水循環系などを構築し、持続可能な環境を創出します ⑦独自の地域資源を保全・再生・活用した魅力ある景観を創出します</p>
【暮らし】	<p><b>愛着の持てる中部</b> 誰もがどこでも活き活きと快適に暮らせ、愛着を育てる中部を形成します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様化するライフスタイルへの対応</li> <li>・人口減少時代と少子高齢化の対応</li> </ul>	 <p>ユニバーサルデザインを導入した静かな暮らし</p>	<p>誰もがどこでも活き活きと快適に暮らせ、愛着を育てる中部を形成するため</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様化するライフスタイル</li> <li>・人口減少時代と少子高齢化に対して</li> <li>○安全で子育てしやすい地域</li> <li>○快適で安心して暮らせる地域</li> <li>○住んでいる地域に誇りと愛着が持てる地域を目指します。</li> </ul>	<p>①子供がのびのびと安全に成長できる社会の実現を目指します ②ユビキタスネットワーク社会に対応した情報提供を進めます ③快適で安全に暮らせる生活圏の実現を目指します ④安全で住みやすい居住環境の実現を目指します ⑤誇りや愛着を持てる協働・参加型の地域づくりを支援します</p>
【安全・安心】	<p><b>災害に強い中部</b> 災害対策により、全ての社会活動の礎となる安全で安心な中部を形成します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害(大地震、豪雨・高潮・豪雪、洪水等)の対応</li> <li>・人的災害(大規模事故などの災害)の対応</li> <li>・老朽化するインフラの対応</li> </ul>	 <p>H12.9 東海豪雨時の庄内川</p>	<p>全ての社会活動の礎となる安全で安心な中部を形成するため、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害</li> <li>・人的災害(大地震、豪雨・高潮・豪雪、洪水など)</li> <li>・人的災害(大規模事故など人為的な原因で起こりうる災害)</li> <li>・老朽化するインフラ</li> </ul> <p>に対して、人口減少下においても、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○被害を最小限にとどめ、社会活動を継続できる地域</li> <li>○災害時に避難・救助及び復旧・復興を迅速かつ円滑にできる地域</li> <li>○既存の社会資本の安全性を継続できる地域を目指します</li> </ul>	<p>①洪水・土砂災害・高潮・雪害などや渇水に強い地域を構築します ②大規模地震にも強い地域を構築します ③様々な災害でも寸断されることのない交通体系等を構築します ④災害・事故に係る情報提供や災害対応体制を強化します ⑤既存の社会資本ストック機能を継続させます</p>



# 平成24年度までの重点戦略と目標

地域経済の活性化に向けた「スピード重視」の公共投資と中部地方の役割と発展シナリオを踏まえた「選択と集中」による戦略を立案し、中部地方の強みを活かかし弱みを克服していくことに注力する。

## I. ものづくりをはじめ国際的に強い産業競争力ある地域づくり

- ① 港湾・空港の機能を強化し、世界的に優れた国際物流ネットワークを形成します
- ② 国内交通網の強化でスムーズな移動を可能にするとともに、高度な物流システムを構築します
- ③ ものづくりに不可欠な水などの安定確保を図ります

## II. 災害に強い安全で安心な地域づくり

- ① 洪水・土砂災害・高潮、雪害などや渇水に強い地域を構築します
- ② 大規模な地震にも強い地域を構築します
- ③ 災害でも寸断されない交通体系等の構築と、災害対応体制や情報提供を強化します
- ④ 既存の社会資本ストック機能を持続させます

## III. 地域資源を活かし自然と共生する環境先進地域づくり

- ① 温室効果ガスの削減や生活環境を改善するとともに、循環型社会の構築を支援します
- ② 美しい自然環境を保全・創出し、多様な生態系を維持・再生します
- ③ 健全な水循環系を構築し、持続可能な環境を創出します
- ④ 独自の地域資源を保全・再生・活用した魅力ある景観を創出します

## IV. 魅力あふれ賑わいと活気ある地域づくり

- ① 人・モノ・情報の交流を拡大・活発化します
- ② 都市機能の高度化とともに、中山間地・農山漁村の地域力を向上します
- ③ 独自の地域資源を活用し、観光など地域の魅力を向上します

## V. 誰もが生き活きと快適に暮らせ愛着がもてる地域づくり

- ① 子供が安全に成長でき、ユビキタス社会に対応した快適・安全な生活圏の実現を目指します
- ② 安全で住みやすい居住環境の実現を目指します
- ③ 誇りや愛着を持てる協働・参加型の地域づくりを支援します



# 参考:10~20年を見据えた中部地方の主な事業

- 1 東海北陸自動車道(郡上人幡〜ぎふ大和、白馬〜飛騨清見)(4車線化)
- 2 横山ダム再開発事業
- 3 木曾川水系連絡導水路
- 4 木曾川水系の治水対策
- 5 国営木曾三川公園
- 6 庄内川水系の治水対策
- 7 東海ネーデルラント高潮・洪水対策
- 8 東海環状自動車道(一般国道475号)(西部区間)(関広見〜四日市北)
- 9 名古屋環状2号線(名古屋南〜高針、名古屋西〜飛島)
- 10 伊勢湾スーパー中樞港湾プロジェクト
- 11 近畿自動車道名古屋神戸線(新名神高速道路)(四日市〜亀山西)
- 12 中部国際空港の国際競争力強化
- 13 海岸高潮対策事業(津松阪港海岸)
- 14 川上ダム、上野遊水地
- 15 伊勢湾再生プロジェクトの推進
- 16 宮川水系の治水対策
- 17 近畿自動車道 紀勢線(尾鷲北〜紀勢大内山)



- 18 関越自動車道上越線(豊田飯山〜上越)(4車線化)
- 19 国営アルプスあづみの公園
- 20 中部横断自動車道(吉原〜増穂、八千穂〜佐久)
- 21 中部縦貫自動車道(一般国道158号松本波田道路、高山清見道路(丹生川〜高山))
- 22 新丸山ダム建設事業
- 23 天竜川ダム再編事業
- 24 三遠南信自動車道(一般国道474号飯篠道路、三遠道路、佐久間道路、青崩峠道路、一般国道152号現道活用区間)
- 25 設楽ダム建設事業
- 26 天竜川水系の治水対策
- 27 伊豆縦貫自動車道(一般国道1号東駿河湾環状道路、一般国道414号天城北道路、河津下田道路(1期))
- 28 狩野川水系の治水対策
- 29 海岸高潮対策事業(富士海岸)
- 30 由比地すべり対策事業
- 31 国際海上コンテナターミナル整備事業(清水港新興津地区)
- 32 第二東海自動車道(新東名高速道路)(海老名南〜豊田東)
- 33 富士山静岡空港